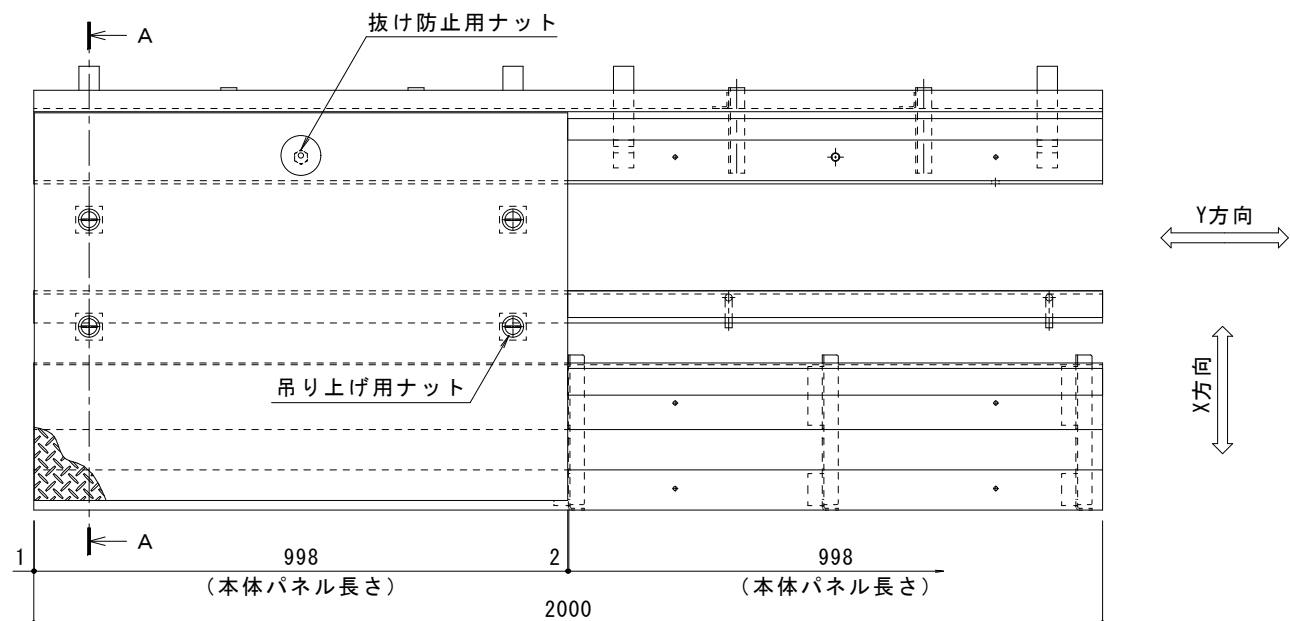
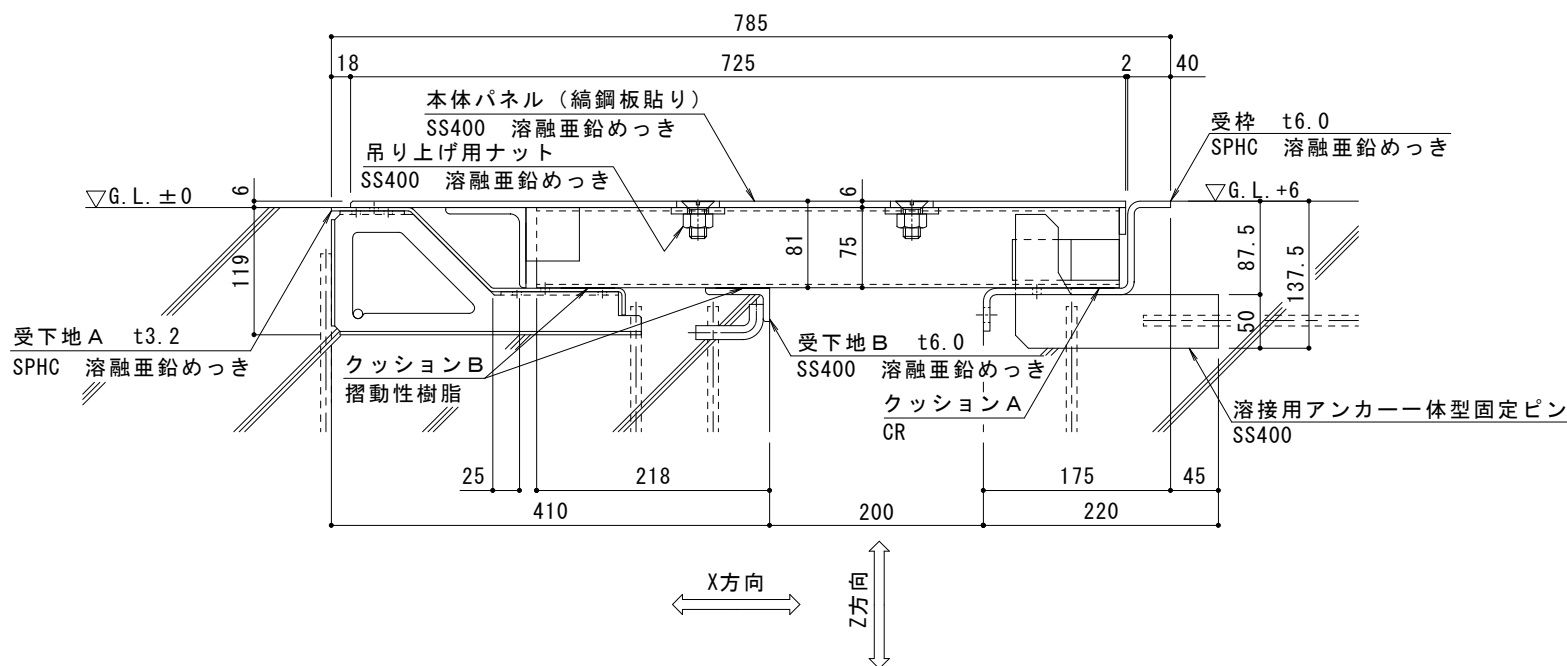




平面図 S = 1 : 1 0



A - A 断面図 S = 1 : 5

部材名	床部人工地盤エキスパンションジョイントカバー
使用場所	床一床
製品施工クリアランス	200mm
設計可動量	X方向:200mm Y方向:10mm Z方向:10mm Y方向の値は本体パネル端部に10mmのすき間を設けた納まりの場合です
構造	スチール縞鋼板製 固定ピン強度向上タイプ
機構の分類	X方向:せり上がり式 Y方向:スライド式
本体パネル材質	スチール SS400
本体パネル表面処理	溶融亜鉛めっき
本体パネル寸法	725mm×998mm×81mm
品番	カネソウE Xジョイント W J X - C B - R 5 . 7 5 - 2 0 0 - 2 0 0

強度（標準時）	
強度	R-5.75（輪荷重5.75トン） 車両制限令 第3条 第4項 総重量44トン、軸重11.5トン、輪荷重5.75トンまでの車両の通行が可能
設置場所	物流施設、生産施設等の建物内、建物敷地内 （コーナー部は歩行用の強度となります）
車両進行方向	横断方向、縦断方向
衝撃係数	横断方向0.4、縦断方向0
荷重	後輪1輪にかかる荷重 57.5kN
タイヤ接地面積	200×500 mm

ご採用、ご使用の際の留意点

地震時に人工地盤が大きく変位した時、エキスパンションジョイントカバーが大きく可動することにより、その相対変位を吸収する構造ですが、その周辺にいる人に危害を与える可能性を伴います。

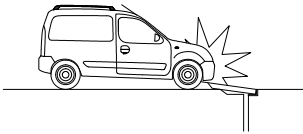
地震時には、エキスパンションジョイントカバーの製品上および可動範囲よりすみやかに移動してください。

建物利用者や通行人に地震時に動く可能性があることが理解され、その範囲内にはできるだけ近づかず、速やかに通過してもらえような注意喚起（屋外サインや表示プレートなど）の設置が必要です。

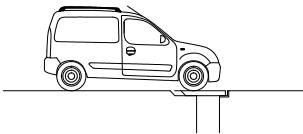
表示プレート内容例



地震時に、エキスパンションジョイントカバーの本体パネル上を車両が通過している場合、本体パネルがせり上がり、エキスパンションジョイントカバーや車両が、損傷・変形する恐れがあります。



エキスパンションジョイントカバー上に車両を駐停車している場合、地震時にエキスパンションジョイントカバーや車両が損傷・変形する恐れがあります。



訂正	年・月・日	内 容	製 図	検 図	備 考	工事名称	製図 近藤尚文	検図 中村亮裕	作成年月日	カネソウ株式会社	
	・								2024.11.06		
	・								縮尺		図番
	・								図示		2 R X 1 9 - 1 0 4
						図面名称					
						E X ジョイント人工地盤用 スチール縞鋼板製 固定ピン強度向上タイプ 変位性能100% W J X - C B - R 5 . 7 5 - 2 0 0 - 2 0 0					